プレスリリース

経産省「未来の教室」実証事業 九州ブロックで佐賀県の実証を開始 ― COCRI×佐賀未来創造基金

佐賀で「採用から育成へ」の転換を担う独立コーディネート組織「佐賀県 EDC」の組成へ

COCRI 合同会社（本社：【佐賀県佐賀市】、代表：見浦浩徳、以下 COCRI）と公益財団法人佐賀未来創造基金（本部：佐賀県佐賀市、理事長：山田健一郎、以下 佐賀未来創造基金）は、一般社団法人 TSUNAGU・株式会社アルファドライブ・一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームのコンソーシアムが経済産業省 令和 8 年度「学びと社会の在り方改革推進事業（「未来の教室」実証事業）」の九州ブロック実証事業者として採択されたこと（採択公表日：2026 年 8 月 31 日）を受け、同事業の佐賀県における実証を担います。佐賀県では、企業と大学・高校が中長期で人材を育てる「協働人材育成基盤」と、その運営を担う独立コーディネート組織「佐賀県 EDC（Education Directive Council）」の組成に、2027 年 2 月を目途に取り組みます。

背景：佐賀のものづくりと、若い世代との「接点」

佐賀県には電子部品や機械加工の製作所が集積し、北部九州のサプライチェーンの一角を担っています。

一方で、大学や工業高校と産業界との連携の取組はあるものの、継続的な人材育成の仕組みとしては十分に体系化されていません。県外への進学者を含め、若い世代が在学中に地元企業と出会い、ともに挑戦する機会をどうつくるかが課題となっています。また、県は IT 企業誘致や e スポーツ振興を進め、高度デジタル人材育成の機運が高まっていますが、地元企業の現場とデジタル人材をつなぐ接点の充実にも余地があります。

本事業は、「採用でパイを奪い合う構造」を「育成でパイを育てる構造」へ転換することを目的に、佐賀の産業構造に合わせて、企業と教育機関が共通のビジョンのもとで人を育てる基盤をつくります。

取り組み内容（2026 年 9 月～2027 年 2 月）

1. **共創プログラムの実施（2026 年 1 月 16 日）：**県内企業の社員と大学生・高校生が混成チームを組み、企業の実際の課題に 1 Day で取り組みます。今年度は、学生と企業の接点づくりと、参画社員にとっての新たな気づきの創出に重点を置きます。
2. **「佐賀県 EDC」の組成準備：**佐賀未来創造基金を中核に、県内の企業・経済団体、教育委員会、大学・高校、金融機関に参画を呼びかけ、推進体制を整えます。
3. **自走に向けた資金モデルの検討：**企業の参画メリットを整理し、企業版ふるさと納税などを活用した、実証終了後も続く資金の仕組みを検討します。
4. **福岡モデルとの連携：**福岡県で先行する学内外の協働人材育成の取り組みを参考に、佐賀に合った協働の型を設計します。

これらを通じ、佐賀県 EDC の体制を整え、九州ブロック全体での横展開と全国への発信につなげます。



実施体制（佐賀県）

- **COCRI 合同会社：**佐賀県実証の運営、共創プログラムの企画・コーディネート
- **公益財団法人佐賀未来創造基金：**佐賀県 EDC の中核、県内企業・団体の巻き込み
- **共創プログラム参画：**【株式会社日清紡マイクロデバイス AT、株式会社ミズ、株式会社学映システム、トヨタ紡織九州株式会社、株式会社佐賀銀行】
- **プログラム設計・メンター：**【株式会社イーダブリュエムファクトリー、特定非営利活動法人鳳雛塾】　／効果検証：アルファドライブ
- **九州ブロック統括：**一般社団法人 TSUNAGU

関係者コメント



COCRI 合同会社 代表 見浦浩徳

「私は佐賀県の県立高校と教育委員会で 30 年以上、生徒の進路と地域の産業の両方を見てきました。佐賀には優れた技術を持つ企業が数多くありますが、若い世代がそれを知る前に県外へ出ていく現実があります。今回の実証では、学生・高校生と企業の社員が同じ課題に向き合う場をつくり、この地域で働く意味に出会うきっかけを生み出します。その場を一過性で終わらせないよう、佐賀未来創造基金とともに、地域全体で人を育てる佐賀県 EDC の組成に取り組みます」



公益財団法人佐賀未来創造基金 理事長 山田健一郎

「佐賀未来創造基金は、県内の多くの企業・団体の皆さまに支えられ、地域の担い手を応援してきました。人材の育成は一社だけでは担えない、地域全体の課題です。佐賀県 EDC の中核として企業・教育機関・行政をつなぎ、未来の佐賀を支える人づくりの仕組みを皆さまとともに築いていきます」

今後の展開

2026 年 11～12 月の共創プログラムの成果をもとに、2027 年 2 月を目途に佐賀県 EDC の体制を整えます。来年度以降は、共創プログラムの継続実施と参画企業・教育機関の拡大、資金モデルの確立を進めます。本事業の取り組みは、2026 年 11 月発刊予定の「Ambitions REGION」第 2 号でも九州ブロックの事例として紹介予定です。

団体概要

COCRI 合同会社

代表	見浦浩徳
所在地	佐賀県佐賀市八戸溝 1 丁目 7 番 29 号
事業内容	地域共創型の人材エコシステム構築を軸とした教育コンサルティング
URL	https://www.cocri.co.jp

公益財団法人佐賀未来創造基金

理事長	山田健一郎
所在地	佐賀県佐賀市唐人二丁目 5 番 25 号
事業内容	佐賀県内の企業等からの寄付をもとに、多様な団体への助成支援を実施
URL	https://saga-mirai.jp

本件に関する問い合わせ先

COCRI 合同会社　担当：見浦　E-mail：miura-h@cocri.co.jp

公益財団法人佐賀未来創造基金　担当：山田　E-mail：k.yamada@saga-suttc.org

一般社団法人 TSUNAGU（九州ブロック統括）　担当：丹羽　E-mail：corporate@tsunagu-sep.org